

2022年4月8日

報道関係各位

住友不動産株式会社

“生物多様性のための30by30アライアンス”に参加 生物多様性の保全に向けた活動を強化

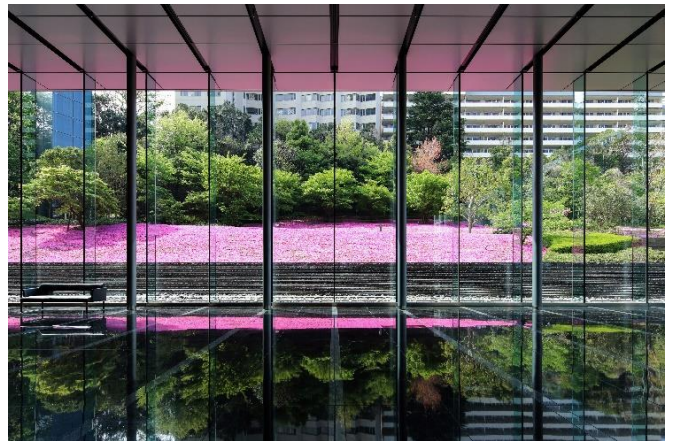
住友不動産株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:仁島浩順)は、日本全体として2030年までに生物多様性の損失を食い止め、回復させるというゴールに向け、自国の陸域・海域の少なくとも30%を保全・保護する事の達成を目指した“生物多様性のための30by30アライアンス(以下、「本アライアンス」)”に参加いたしましたのでお知らせします。

現在、世界では依然として生物多様性の損失が続いていますが、食い止めたうえで増大させなければならず、自然との共生にむけた社会変容の重要性・必要性が指摘されています。こうした中、日本は2021年6月に英国で開催されたG7サミットにおいて合意された「G7 2030年自然協約」内で、2030年までに自国の陸域・海域の少なくとも30%を保全・保護することを約束しています。

今回、環境省が設置した本アライアンスに、行政・企業・NPO等の有志連合の一員として参加し、目標達成に貢献すべく、より一層、生物多様性の保全に資する取組みを推進してまいります。



< “生物多様性のための30by30アライアンス”ロゴマーク >



< 住友不動産三田ツインビル西館 芝桜 >

【生物多様性保全の取組みにより期待される効果】



脱炭素

CO2の吸収・固定、
防災減災に寄与する
自然の再生



循環経済

プラ代替のバイオマス
資源の持続的な生産



農山村

鳥獣被害の防止や、
恵み豊かな里山の
維持



食

地元の安全安心な
食べ物の生産



健康

免疫力高め、健康な
生活を支える身近な
自然とふれあう



いやし

疲れを癒し、充実
した余暇を楽しみ、
心を潤す

< 本件に関する報道関係者お問い合わせ先 >

住友不動産株式会社 広報室 TEL:03-3346-1042

～参考～ 住友不動産グループの生物多様性の保全に向けた取り組み

当社グループは、開発事業をはじめとする各事業において、生物多様性への配慮を十分に行うことを原則としております。生物多様性は気候変動や水資源の保全、環境汚染などすべての環境課題に密接に関わっているだけでなく、お客さまや地域の皆様の快適性にも影響を及ぼすことから、各ステークホルダーとの協力の下、以下のような生物多様性保全の取り組みを推進しております。

1. 再開発事業を通じた緑地創出

当社の再開発事業は生物多様性に貢献しています。住友不動産大崎ガーデンシティでは、自動車教習所跡地と、西側の木造住宅密集地帯を一帯で再開発しました。木造密集地はかつて緑が少なく、道路は狭小で防災上の課題が多く残る地域でしたが、大崎ガーデンシティの竣工により、屋上緑化も含めて緑被率は地区全体で0.01%から約35%にまで改善され、地域活性化の催しの一つとして、地域にゆかりのある桜の木の追加植樹も行われました。再開発組合の皆様と共に行った植樹は、地域活性化や生物多様性保全の一助となっています。大崎ガーデンシティのみならず、当社の再開発事業では、数多くの地域に新たな緑地を生み出すことで地域の方々が自然と触れ合う場を提供しており、今後も生物多様性の保全が実現する空間を育ててまいります。



<開発前>



<住友不動産大崎ガーデンシティ>

2. 自然を保護し活かす開発

新たな街づくりでは開発前の敷地にある樹も切り取られがちですが、当社では古樹を保存し植栽に活かす等、樹木や緑を損なうことなく自然と調和した魅力的な街づくりを実現しています。「ラ・トゥール札幌伊藤ガーデン」は、日本でも最初の都市公園といわれる偕楽園の跡地で、敷地内にはその頃から大切に保存されている原生林が存在し、それらを現在も大切に保全しております。



<ラ・トゥール札幌伊藤ガーデン>

3. 緑の広場の開放

公園や開けたスペースの少ない都市部では、新たな開発による緑のオープンスペースづくりも、欠かすことのできないテーマです。「シティタワー金町」では、約3,800㎡というゆとりある緑地を地域に開放しています。そこには多種多様な草花、高木による植樹を計画、都市部には希少な四季折々の彩りを楽しむことのできる場として、近隣の方々にも親しまれています。



<シティタワー金町>

4. レインフォレスト・アライアンス認証製品の採用

当社グループの泉レストラン株式会社は、ビルのテナント向けに、コンビニエンスストア「リーベンハウス」を運営しています。リーベンハウスで使用しているコーヒー豆は、生物多様性への配慮が認められたレインフォレスト・アライアンス認証農園で栽培された、環境認証取得製品です。同認証は、地域全体の森林保護プロジェクトを展開する国際非営利団体「レインフォレスト・アライアンス」が、厳しい環境保護基準をクリアした農園のみに付与する認証です。



<リーベンハウス コーヒーマシーン>